

2-3 共同研究等

2-3-1 共同研究

平成9年度に実施した共同研究は、次のとおりである。

研究課題 (期間)	概要	共同研究等の相手方	担当部室
高香气生成酵母を用いたも焼酎酵母の育種開発に関する研究 (H9.4.1~H10.3.31)	当センターで分離した高香气生成酵母を用いたも焼酎の商品化に成功した。ここで得られた酵母は特許出願中である。	大口酒造協業組合	食品工業部
高香气生成酵母を用いた麦焼酎酵母の育種開発に関する研究 (H9.4.1~H10.3.31)	当センターで分離した高香气生成酵母についての麦焼酎用酵母としての実用化試験を行い、製品化の可能性が示された。	田苑栗源酒造(株)	食品工業部
ダウンライト用インバータの研究開発 (H9.5.6~H10.3.31)	照明器具に関しても省エネルギー、省資源、無公害が要求される中、白熱灯器具に変わり蛍光灯器具が増加している。高光束、高効率、高耐熱性のダウンライト専用のインバータ回路(スイッチング電源の一種)を開発した。	国分電気(株)	電子部
トウモロコシ外皮からの機能性糖類の生産に関する研究 (H9.6.1~H10.3.31)	トウモロコシ外皮に含まれるL-アラビノースやキシロースを効率よく生産する試験研究を行った。	三和澱粉工業(株)	食品工業部
スギ構造用LVL材の住宅部材利用化研究 (H10.1.5~H10.3.31)	県産スギを用いて構造用LVLを製造できないかと検討した。スギ原木丸太の強度評価を打撃法により行い、製造したLVLの強度と比較検討した。	輝北プレスウッド(株)	木材工業部
電子機器の誤動作対策支援システム実用化研究 (H10.1.8~H10.3.31)	当センターで開発し、特許申請中の電子機器の誤動作支援システムを実用化するに当たり、自動化を進めるとともに試験体へ加える電磁波のバリエーションを増やすため、電磁波の発生源の検討及び新型プローブの試作・評価などを行った。	(株)ノイズ研究所	電子部

2-3-2 受託研究

平成9年度に次の受託研究を実施した。

研究課題 (期間)	概要	共同研究等の相手方	担当部室
高色素甘しよを利用した糖化及び発酵飲料の開発 (H9.8.1~H10.3.15)	九州農業試験場開発の黄、橙、紫等の美しい色素を高濃度を含む甘しよを原料として、ワイン風アルコール飲料又はノンアルコール飲料を開発する。	農林水産省九州農業試験場	食品工業部
糖質資源からの有用糖類の生産 (H9.10.7~H10.3.31)	澱粉粕から、食物繊維と機能性単糖及びオリゴ糖といった有用糖類を生産するための研究開発を行う。	(財)鹿児島県新産業育成財団	